

第1部
平成27年度 新宿区夏目漱石コンクール 優秀作品表彰式

「猫になって描いてみよう
～わがはいはネコである～」
(小学生対象)

「わたしの漱石、
わたしの一行」
(中高生対象)

全国から応募された作品から優秀作品を紹介し表彰します。

講評

審査委員長 嵐山光三郎 (作家)

Profile

昭和17年(1942)静岡県生まれ。雑誌編集者を経て、作家活動に入る。昭和63年『素人庖丁記』により、講談社エッセイ賞を受賞。平成12年『芭蕉の誘惑』(後に『芭蕉紀行』と改題)により、JTB 紀行文学大賞を受賞。『悪党芭蕉』が平成18年泉鏡花文学賞を、平成19年に読売文学賞を受賞した。『文人悪食』『文人暴食』『文人悪妻』『下り坂 繁盛記』『はくの交遊録的読書術』など著書多数。


第2部
一人芝居「妄ソーセキ劇場」

出演 イッセー尾形 (俳優)

漱石の作品に登場する様々な人物を、俳優・イッセー尾形氏が独自の視点で演じます。氏にとって久々の一人芝居は、その名も「妄ソーセキ劇場」。いったい誰が100年の時を超えて蘇ってきますことやら。


Profile

昭和27年(1952)福岡県生まれ。昭和56年、テレビのオーディション番組「お笑いスター誕生!!」で金賞を獲得。日本における一人芝居のスタイルを確立し、その第一人者となる。現在では国内だけでなく欧米でもその演技力は高い評価を受けており、映画、ドラマ、CM、小説の執筆、絵画など幅広く活動を行なっている。

(仮称)「漱石山房」記念館について

新宿区は夏目漱石が生まれ育ち、その生涯を閉じたまちです。区では漱石生誕150周年の記念年である平成29年(2017)9月開館を目標に、(仮称)「漱石山房」記念館の整備を進めています。

記念施設整備基金について

新宿区では、記念館の整備に多くの方々のご参画をいただきたいと考え、「夏目漱石記念施設整備基金」を設置、平成25年7月から寄付の募集を開始し、6,411万円(1,199件)(平成27年9月24日現在)のご寄付をいただいています。ご厚志をお寄せいただきました皆さまに心より御礼申し上げます。引き続き、皆さまの温かいご支援・ご協力をお願いいたします。基金への寄付方法など詳しいことは、新宿区文化観光課文化資源係まで。

参加申し込み方法
●FAXで

フリガナ		希望人数	○を付けてください	1名 ・ 2名
氏名		電話番号		
住所	〒			

FAX番号
03-3209-1500

※切り取らずにこのまま送信してください。

●はがきで

- ①催し物名【12月漱石イベント】 ②住所(郵便番号) ③氏名(フリガナ)
④電話番号 ⑤希望人数(応募者本人を含め、最大2名まで)
を記入し、下記宛先までお送りください。

申込期間
平成27年11月4日(水)必着

募集案内は「広報しんじゅく」や区ホームページにも掲載いたします。
※応募多数の場合は抽選となります。(当選者のみお知らせ)
※受付の順番は抽選に一切関係ありません。

〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 新宿区地域文化部文化観光課 宛